

# タウンてちょう



昨秋に長島愛生園で初めて開かれた「クリーンハイキング」の様子。瀬戸内市邑久町虫明

## 長島の歴史 清掃しながら学ぶ

### 第2回クリーンハイキング 11月4日開催

ハンセン病の回復者たちが暮らす瀬戸内市邑久町虫明の長島にある国立療養所長島愛生園で11月4日、歴史を学びながら清掃活動をする「クリーンハイキング」が今年もある。愛生園など瀬戸内3園の世界遺産登録運動にも役立てようと参加者を募集している。

愛生園などで活動するボランティア団体「ゆいの会(岡山市)が主催。2回目の今回は発病した子どもたちが暮らした「少年舎」跡や第2次大戦中に戦争の長期化を見据えて開拓された「報国農園」跡などを中心に、入所者の生活の痕跡が残る山道の一部を散策しながらゴミを拾う。昨秋は一般も含めて学生ら約50人が参加。約2時間の活動で廃材や空き瓶計約400個のゴミを拾った。

その後、愛生園の入所者自治会メンバーから園の歴史について語ってもらい理解を深めた。

定員80人。軍手や弁当など持参。小雨決行。岡山市の図書館などにある用紙に名前、住所、電話番号、年齢、送迎や見学を希望するかどうかを書いて、10月19日までに「ゆいの会」事務局に郵送かファクスで送る。車で愛生園に来られない場合、JR赤穂線の邑久駅を起点に送迎がある。

申し込みなどは事務局(〒700 00817 岡山市北区弓之町1の17五藤ビル4階 山本勝敏法律事務所、ファクス086・234・8696、電話086・234・1711)電話での申し込みは不可。

(雨宮徹)